

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

街の力も、
地球の力に。



The Parkhouse

2011年8月11日

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社

モデルルームで、先進のバーチャルリアリティシステムにより、物件スケールを体感

「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜(かなでのもり)」

～JR「津田沼」駅7分、総戸数721戸の大規模マンション～

2011年9月中旬よりモデルルームオープン

三菱地所レジデンス株式会社は、2011年9月中旬にオープン予定の「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」(千葉県習志野市)のモデルルームにて、先進のバーチャルリアリティシステムである「MR (Mixed Reality: 複合現実感) 技術」を駆使したMRヘッドマウントディスプレイを採用することとしましたのでお知らせします。

MR技術とは、現実世界にCGで描かれた仮想物体を投影し、あたかも実在するかのように感じさせる技術です。今回採用するMRヘッドマウントディスプレイは、お客様が覗き込んで動かすことで、将来完成する建物を実寸で様々な角度から見ることができ、建物の外観やスケール感、共用部の風景をリアルに体感することが可能になります。また、震災後、建物の構造・基礎への注目が高まる中、実際には見ることのできない耐震杭の様子についてもお客様に本ディスプレイでご確認いただくことで、建物の安全性、耐震性を訴求してまいります。

(技術協力: キヤノン(株)、キヤノンITソリューションズ(株))

尚、MR技術を用いて、様々な角度から将来完成する建物を体感いただくとともに、地中の耐震杭や免震構造を表すことで、お客様に安心・安全をお伝えするマンション販売手法は業界でも新たな試みとなります。

「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」は、JR「津田沼」駅前の約35万㎡の広大な敷地で行う土地区画整理事業「奏の杜(かなでのもり)」の一角に誕生する、総戸数721戸の大規模マンションで、公園や豊富な街路樹をはじめとする緑豊かな美しいまちにふさわしいランドプランを計画しています。また、本物件は、津田沼エリア初※1の免震マンションとなります。

※1: 2001年1月以降、JR総武線快速・総武線「津田沼」駅を最寄駅とする免震マンションの供給は初となります。(2011年4月13日(有)MRC調べ)



MR技術で採用予定のCG

画像は製作中のもので、実際の映像とは異なります。

●MR技術採用に至った経緯

「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」は、土地区画整理事業が進む広大な土地に誕生する大規模マンションであり、お客様に、図面や映像ではお伝えしきれないマンションのスケール感や緑豊かな共用部をより一層イメージしていただくため、今回、先進の「MR技術」をモデルルームで採用することを決定いたしました。今後も効果的であると判断された物件で採用していきたいと考えております。

● MR技術とは

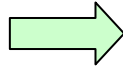
「MR技術（Mixed Reality：複合現実感）」とは、現実世界と仮想世界をリアルタイムに違和感なく融合させる映像技術です。現実の世界にCGで作成されたイメージがごく自然に存在しているように感じられ、仮想物体のスケール感を体感することができます。

「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」のモデルルームでは、MRヘッドマウントディスプレイを覗き込んで動かすことで、将来完成する建物を、実寸で様々な角度から見ることができ、建物の規模感や共用部の風景をリアルに体感することが可能になります。また、通常は目にすることができない耐震杭を確認することもでき、建物への安心感が高まります。

<MR体感イメージ>



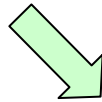
完成後のマンションを実寸で確認し、規模を体感



耐震杭や免震構造で安全性を確認



中庭(ビオガーデン)を地上面・上層階から見た時の風景を確認



※画像は製作中のもので、実際の映像とは異なります。

●土地区画整理事業「奏の杜（かなでのもり）」の特徴

- ・「奏の杜」は、JR「津田沼」駅前の約35万㎡（東京ドームグラウンド26個分）の広大な敷地で進む習志野都市計画事業JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業。「健やかな時間（とき）が息づくまち」をコンセプトに、公園、街路樹、商業施設、住まいなどを備えた、緑地総面積約7万㎡、緑地率約20%の緑豊かな美しいまちを計画しています。
- ・「奏の杜」では、電柱地中化やライティングデザイナー設計監修の照明器具の採用による美しいまち並みの創出、さらには、ドライバーが速度を落とす働きのある車道舗装「イメージハンプ」の採用や防犯カメラの設置など、まちの安全・安心にも配慮しています。また、地域イベントの開催や環境美化活動の実施など「まちの維持・管理」につながる取り組みを予定しています。



▲ 現地周辺イメージイラスト

●「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」の特徴

<駅前大規模開発のゆとり>

- ・JR「津田沼」駅前の約35万㎡の広大な敷地で進む習志野都市計画事業JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業「奏の杜（かなでのもり）」計画地の一角に誕生。敷地面積約18,700㎡、4棟、総戸数721戸の大規模マンションで、緑豊かなまち並みと調和するよう、ガーデンスペースや、高木を配したゲートなど潤いのあるランドスケープを計画しています。

<交通利便性>

- ・JR総武線快速・総武線・東西線（一部乗り入れ）「津田沼」駅、京成本線・新京成線「京成津田沼」駅、新京成線「新津田沼」駅、京成本線「谷津」駅が利用可能。さらにJR津田沼駅は始発本数が多い（平日の7、8時台は66本中23本）、都心への快適アクセスを実現します。

<充実した共用施設>

- ・コンシェルジュカウンターやミニショップ、カフェラウンジ、ビューラウンジ、ライブラリー、ゲストルーム、キッズルーム、パーティールームなど充実した共用施設を用意。

<安全・安心への取り組み>

- ・津田沼エリア初となる免震構造を採用。さらに、防災倉庫の設置や、非常用発電機の設置により非常用エレベーターと共用部照明を一定時間利用可能にするなど、非常時に備えています。また、三菱地所レジデンスが独自で展開する住まいづくりのルール「チェックアイズ」や、マンションライフセキュリティシステム「ライフアイズ」の導入などを通して、安全・安心な暮らしを提供いたします。

<環境への配慮>

- ・環境対応仕様の住まい「エコアイズ」を適用。一括高圧受電と太陽光発電を利用した、三菱地所レジデンスオリジナルのエコシステム「soleco（ソレッコ）」や、ペアガラス、カーシェアリングシステム、魔法びん浴槽、食器洗い乾燥機、エコジョーズ、節湯型シャワーヘッドを採用するなど、環境、省エネルギーに配慮しています。

<豊富な住戸プラン>

- ・住戸プランは、2LDK～4LDK、56.78㎡～123.27㎡、全43タイプの豊富なプランをご用意。生活スタイルに合わせてお選びいただけます。



▲ 敷地配置図

● 「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」販売スケジュール

2011年9月中旬 モデルルームオープン予定

11月下旬 販売開始予定

● 「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」物件概要

所在地：千葉県習志野都市計画事業JR津田沼駅南口特定土地地区画整理事業保留予定地内 31 街区
1画地（千葉県習志野市谷津7丁目925番の一部他）

交通：JR総武線快速・総武線「津田沼」駅（駅舎）よりタウンゲートまで徒歩7分、
京成本線・新京成線「京成津田沼」駅（北口）よりタウンゲートまで徒歩13分、
新京成線「新津田沼」駅（駅舎）よりタウンゲートまで徒歩11分、
京成本線「谷津」駅（駅舎）よりサブエントランスまで徒歩13分

敷地面積：18,792.21㎡

構造規模：A・C棟：鉄筋コンクリート造地上20階建、B棟：鉄筋コンクリート造地上24階地下1階建、D棟：鉄筋コンクリート造地上17階地下1階建

住戸数：721戸

間取り：2LDK～4LDK

住戸面積：56.78㎡～123.27㎡

予定販売価格：未定

売主：三菱地所レジデンス(株)

施工：(株)フジタ

設計・監理：(株)フジタ首都圏支社一級建築士事務所

基本計画・設計監修・工事監理監修：(株)三菱地所設計

管理形態：管理組合成立後、三菱地所コミュニティ(株)に管理委託

竣工：A・B棟：平成25年4月中旬予定、C・D棟：平成25年1月下旬予定（予定）

● 「ザ・パークハウス 津田沼奏の杜」 マンションギャラリー

場 所：千葉県習志野市谷津7-1-1

営 業 時 間：10:00～18:00（水・木曜日定休）

夏 季 休 業：8月7日（日）、8月10日（水）～18日（木）

電 話 番 号：0120-721-171

物 件 H P：<http://www.tsudanuma721.com/>

● 計画地案内図



※「奏の杜」計画地の道路・区画については、完成予定のものを表示しています。



●外觀完成予想図

